

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名		運動学習支援教室ふれんず山王教室		公表日		令和7年2月21日					
				利用児童数		14名		回収数		13名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	2	0	0			今後も児童状況に合わせて適宜対応していきます。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	0			国の人員配置基準に則った、児童・福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフを配置しております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1	0	0	本人が落ち着いて安心して過ごせるスペースが確保されています。		今後の利用児童に応じて適宜検討整備していきます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1	0	0			毎日清掃、消毒を行い、更に常時空気清浄機と加湿器を設置、稼動をしています。活動スペースは1か所ですが、多目的に使用できます。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	0	0	0			個々の発達段階や特性、ニーズを職員が共通に理解し、安心して過ごせる環境を整えるよう努めています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	0			HP上に支援プログラムを公表しており、それに沿った支援を心がけています。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0			定期的なモニタリングやサービス担当者会議などの機会を通じて、課題やニーズの把握に努めております。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1	0	0			放課後等デイサービスガイドラインに沿った支援内容を踏まえて個別支援計画に反映、設定しています。また児童の特性や発達状況を踏まえ、5領域に関する具体的な支援内容を設定しています。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	0			いつでも支援計画が確認できるようにしており、活動前後のミーティングにて支援方法などを確認するようにしています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	0	0	1			休日や長期休みには外出や調理等を実施し、平日の活動も都度様子を見ながら変更を行っております。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	1	5			施設間での交流はありませんが、イベントや外出時などに施設外の大人や子どもと交流する機会があります。		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	0	0	0			運営規定の内容を踏まえた重要事項説明書、契約書を使用し、契約時に説明をしています。またご質問があれば随時対応しています。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0			個別支援計画を提示しながら支援内容について説明しています。モニタリング時は、利用者の現状把握と課題に向けた取り組みをご説明させていただいております。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1	1	4			フィードバック時に対応の方法等のアドバイスの機会を設けております。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13	0	0	0	当日の活動の様子をフィードバックすることで、本人の課題や成長部分がよく分かるようになった。		療育後の提供記録にて療育の様子をお伝えし、課題や支援内容について共通理解を図るよう努めています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1	0	3			日々の送迎の際に子どもの様子や状態について話す機会を設けております。また必要に応じて個別に相談の時間も設けています。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0			今後も保護者の気持ちに寄り添いながら、支援に努めていきます。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	1	7			要望があり次第、計画実施していきます。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	2	0	1			送迎時や電話、システムのメッセージ等で相談があった際には職員間で共有した後、迅速に対応しています。		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	0	0	0			療育支援に特化したシステムを使い、保護者と連絡を取りあっています。また月に1度、通信という形で紙媒体でも活動内容をお知らせしています。		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	0	0					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0			人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しています。また顔写真等の取り扱いについては契約時に確認をしています。		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1	0	3			策定はしているため、今後周知を兼ねて保護者を交えた訓練も検討していきます。		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1	0	5			子どもと職員だけの定期的な避難訓練は実施しております。		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	2			今後も安全確保を行った上での支援に努めていきます。		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	0			事故対応については、職員間で周知し、迅速に対応できるよう努めていきます。		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	0	0	0	本人はいつも通所を楽しみにしており、意欲を保って活動に参加している様子が嬉しく思っている。		今後も児童や保護者の方に安心して通所していただけるよう支援に努めます。		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12	1	0	0			今後も楽しみに通えるような教室作りに努めていきます。		
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	本人のペースに合わせて工夫を重ねてくれる		児童だけでなく保護者にも満足して頂ける支援を今後も行っていけるよう努めていきます。		